

小倉薬剤師会 11月学術研修会のご案内

謹啓

先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて この度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術講演会を開催いたします。
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席頂きますようお願い申し上げます。

謹白

記

【日時】 2009 年 11 月 27 日（金）19：00～

【場所】 富士見ホール3階 飛翔の間

北九州市小倉南区富士見2丁目8番20号

【製品紹介】 「マクロライド系抗生物質製剤 クラリス錠」

[特別講演] 19：15～20：15

座長 社会保険 小倉記念病院 薬剤部長 増田 和久 先生

アナタの常識はワタシの常識ではない ー情報伝達エラーを防止するー

演者 金沢大学附属病院 医療安全管理部

准教授 古川 裕之 先生

＜講演会要旨＞

メデイケーションエラーの原因のひとつに、各職種間、職種内、そして、医療提供者と患者間の情報伝達エラー (communication error) があげられます。情報伝達エラー防止への取り組みは、医療安全管理における重要な課題です。

エラー防止のための確認事項として 5R (Right Patient, Right Drug, Right Dose, Right Route, Right Time) があげられますが、それに加えて、投与中から投与後の経過観察が重要です。また、医薬品をすべて同列にとらえるのではなく、誤って投与したときの健康被害 (リスク) の大きさにより、メリハリを付けることが大切です。

共催 社団法人小倉薬剤師会
洞薬会 (北九州地区勤務薬剤師会)
大正富山医薬品㈱

地 図

